

A black and white portrait of Dr. Shiro Kikuchi, a middle-aged man with dark, wavy hair and glasses. He is wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is looking slightly to the right of the camera with a neutral expression. The background is a plain, light-colored wall.

21年1月、事業許可を取得

[illegible]

地域が夢見た延伸を実現へ



Mr. Tetsuo Kato

引き続き日建連の活動に対してご理解・ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

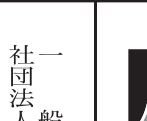
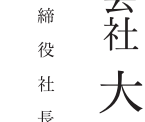
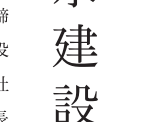
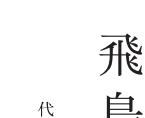
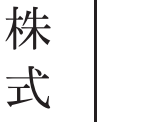
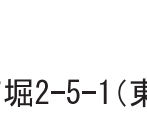
那珂湊

なかみなと

このやま Tomiyama

なかのてつぱんよう Takahama-Ikkyō

駅表デザインを眺めるだけでも面白い

 株式会社 大成建設株式会社 代表取締役社長 相川善郎	 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上和幸	 インダーパス技術協会 代表取締役社長 天野裕正	 株式会社 JR東日本建築設計 代表取締役社長 有山 伸司
 株式会社 大林組 代表取締役社長 蓮賢治	 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上和幸	 インダーパス技術協会 代表取締役社長 天野裕正	 株式会社 JR東日本建築設計 代表取締役社長 有山 伸司
 株式会社 大成建設株式会社 代表取締役社長 相川善郎	 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上和幸	 インダーパス技術協会 代表取締役社長 天野裕正	 株式会社 JR東日本建築設計 代表取締役社長 有山 伸司
 株式会社 大林組 代表取締役社長 蓮賢治	 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上和幸	 インダーパス技術協会 代表取締役社長 天野裕正	 株式会社 JR東日本建築設計 代表取締役社長 有山 伸司
 株式会社 大成建設株式会社 代表取締役社長 相川善郎	 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上和幸	 インダーパス技術協会 代表取締役社長 天野裕正	 株式会社 JR東日本建築設計 代表取締役社長 有山 伸司

首都圏 民鉄各社の 設備投資計画

首都圏民鉄各社が今春発表した2021年度の鉄道事業設備投資計画を見ると、大規模自然災害への備えや、乗降客サービスの向上に力を注ぐ。各社の発表リリースをまとめた(各社HPから出典。金額は発表時点。未発表の京成電鉄を除く)。

京王電鉄

笹塚駅～仙川駅間連続立体交差事業など

京王電鉄の2021年度鉄道事業設備投資計画は、総額240億円となった。京王線笹塚駅～仙川駅間(約7.2km)での連続立体交差事業に引き続き取り組む。全8工区中6工区で工事が進んでいる。この事業が完了すると、区間中25カ所の踏切が廃止される。ホームドアは下北沢駅での整備を行う。ホームと車両の隙間を縮小するため、下北沢駅と京王稲田堤駅で転落防止ゴム(くし状型のゴム)を設置するほか、高幡不動駅などのホーム端部に注意喚起ラインを施工する。踏切への障害物検知装置の設置も進める。高架橋や盛土区間、トンネル部では耐震補強工事を実施。コンクリート製電力柱を鋼管柱に更新する工事を行う。



工事進捗状況

京浜急行電鉄

泉岳寺駅～新馬場駅間連立に本格着手

京浜急行電鉄は、2021年度の鉄道事業設備投資計画として総額206億円を充てる。利用客のホームからの転落や列車との接触を防止するため、ホームドアの設置に引き続き取り組む。本年度は平和島、京急東神奈川、日ノ出町、追浜、汐入の各駅を予定している。電気設備や運転保安設備の改良・更新や、高架橋の耐震補強などの防災・地震対策を継続する。泉岳寺駅～新馬場駅間連続立体交差事業に本格着手する。大師線連立事業では東門前駅～小島新田駅間の地上整備を実施。羽田空港第1・第2ターミナル駅引き上げ線新設に向け、設計などに取り組む。



平和島駅3番ホームドア

東武鉄道

4カ所で立体化を推進

東武鉄道の2021年度鉄道事業設備投資計画は総額241億円となった。沿線4カ所(竹ノ塚駅付近、清水公園～梅郷間、とうきょうスカイツリー駅付近、春日部駅付近)で鉄道の立体化を進めるほか、東上線の大山駅付近での事業化に向けた協議を進める。駅の安全性向上として、ホームドア設置や、ホームと車両乗降口の段差・隙間の縮小、ホーム端への転落防止ライン設置などを行う。踏切の安全性向上や自然災害への備えの強化などにも取り組む。駅舎の橋上化、駅施設のリニューアル、バリアフリー化なども行い、鉄道利用の快適性を高める。



七里駅の橋上花イメージ

小田急電鉄

法面補強など安全対策を実施

小田急電鉄は2021年度、鉄道事業に総額254億円の設備投資を行う。通勤環境のさらなる改善を進めるとともに、サービスの向上を図る。安全対策の強化として、新宿駅や登戸駅でホームドアの設置を進める。自然災害(土砂崩壊など)被害の抑制へ、愛甲石田駅～伊勢原駅間と、東海大学駅～秦野駅間、多摩線で法面改修に取り組む。多摩線では排水設備の設置などで法面の健全度を高める。大規模地震への備えとして橋梁の耐震補強を展開中で、本年度から町田駅～相模大野駅間、渋沢駅～新松田駅間にある橋梁を対象に耐震補強を実施する。中央林間駅の改良工事を進め、ホームドアの設置や東口新改札口を新設する。



中央林間駅イメージ

東京メトロ

自然災害対策に備え構造物補強

東京メトロの2021年度設備投資予算は、総額1220億円となった。自然災害対策に備え、高架橋柱の耐震補強や、特殊橋梁の補強、トンネル中柱の補強などを実施する。大規模浸水対策として、駅出入口や坑口、地上駅、変電所への浸水対策に取り組む。輸送サービスの改善投資として、東西線南砂町駅で線路・ホーム増設などの工事を展開。銀座線浅草駅構内には折り返し線を整備する。日比谷線虎ノ門ヒルズ駅は本格開業に向けた整備を進める。バリアフリー対策では、エレベーターの設置を推進。日比谷線各駅で、ホームと車両床面との段差低減・隙間縮小を目指す。



日比谷線虎ノ門ヒルズ駅完成イメージ

西武鉄道

新宿線2カ所で連続立体交差事業

西武鉄道の2021年度鉄道事業設備投資計画は、総額214億円となった。駅ホームの安全性向上として、内方線付き点状ブロックや、ホーム隙間転落検知システムなどを整備する。輸送の安全性向上では、法面改良、落石防護設備の設置、変電所機器更新・改良、踏切支障検知装置の高機能化などを推進する。新宿線では、中井～野方駅間と東村山駅付近の2カ所で連続立体交差事業に取り組む。井荻～西武柳沢駅間、野方～井荻駅間の2カ所では早期事業化に向け、東京都や地元自治体との協議を進める。ひばりヶ丘駅や多磨駅のリニューアル、西武園ゆうえんち駅の駅機能向上工事も実施する。



ひばりヶ丘駅南口

東急電鉄

自然災害対策や長寿命化など

東急電鉄は2021年度、総額435億円の設備投資を行う。豪雨や地震などの自然災害対策として法面補強、地下区間の浸水対策、柱・橋脚の耐震補強を行う。老朽化した土木、電気設備の維持更新工事を着実に進める。トンネルや橋梁など土木構造物の長寿命化工事にも取り組む。ホームと車両床面の段差・隙間縮小、目黒線8両編成化に伴うホームドア延伸工事も実施する。目黒線8両編成化は、22年下期に予定している東急新横浜線(日吉～新横浜間)の開業とともに、輸送力の増強が狙い。相互直通運転相手の相模鉄道と連携して取り組む。奥原駅では連絡デッキ、長原駅ではリニューアル、都立大学駅では外壁補強とホーム屋根延伸などを行う。



長原駅ホームリニューアル後イメージ

相模鉄道

海老名駅総合改善事業を推進

相鉄グループは2021年度、鉄道事業に157億円の設備投資を行う。全駅へのホームドア設置に向けた整備工事を展開中で、本年度は西谷、希望ヶ丘、鶴ヶ峰、かしわ台、瀬谷、相模大塚、さがみ野の7駅に順次設置する。相模鉄道本線(星川駅～天王町駅間約1.8km)連続立体交差事業では既に上下線を高架化済みで、本年度は星川、天王町両駅の駅舎改良や、車両留置線の整備を引き続き進める。海老名駅総合改善事業として、北口と南口2階への改札口の増設、ホームドアの新設、生活支援施設の整備を実施するとともに、駅舎を建て替える。



相模線海老名駅完成イメージ



株式会社 不動テトラ

代表取締役社長 奥田 真也



株式会社 竹中土木

取締役社長 竹中 康一



東洋建設株式会社

代表取締役社長 武澤 恭司



東亜建設工業

代表取締役社長 秋山 優樹



大豊建設株式会社

代表取締役社長 大隅 健一



銭高組

社長 銭高 久善



株式会社 奥村組

代表取締役社長 奥村 太加典



株式会社 鴻池組

代表取締役社長 渡津 弘己



三井住友建設株式会社

代表取締役社長 近藤 重敏



東急建設株式会社

代表取締役社長 寺田 光宏



五洋建設株式会社

代表取締役社長 清水 琢三



前田建設工業株式会社

代表取締役社長 前田 操治



西松建設株式会社

取締役社長 高瀬 伸利



株式会社 全溶

代表取締役社長 久保村 公一



建研工業株式会社

代表取締役社長 橋新 重雄



日本リーテック株式会社

代表取締役社長 田邊 昭治



日本電設工業株式会社

代表取締役社長 土屋 忠巳



きんでん

取締役社長 上坂 隆勇



株式会社 関電工

取締役社長 仲摩 俊男



京急建設株式会社

代表取締役社長 白井 学



京王建設株式会社

代表取締役社長 高山 恒明



名工建設株式会社

代表取締役社長 渡邊 清



青木あすなろ建設

代表取締役社長 辻井 靖



りんかい日産建設

代表取締役社長 前田 祐治



若築建設株式会社

代表取締役社長 鳥田 克彦



東鉄工業株式会社

代表取締役社長 前川 忠生